

エピソード 9

5月11日（最終日）湯尾

いよいよ最終日だ。夜の九ツ時（午前0時）、今庄を出発。まだ暗い中、湯尾峠にさしかかる。真夜中の峠越えになるな。

おや？ 峠が明るいぞ？

百姓たちが松明を灯しておる・・わざわざ
出てきて誘導してくれていたのか。

どうも恥ずかしいな・・このような馳走に
恥じぬよう、精進せねば！

かたじけない！



名のありは
 御百姓とも出て松明をとほして馳走すかある薄
 徳の身にてかゝる奔走二預るも恥かし
 徳のありは